

2021 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」		
題名・副題	めがせ植物ジュニアレンジャー(3) ～自然のつながり(生態系)とは?～		
月日・時間	6月12日(土)10:00～12:00		
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 1階・会議室・隣接公園		
部会・講師名	自然環境部会 吉岡嗣二郎	参加数	18名
		講師数	5名
写真・画像			
	鏡で空を観ながら歩く「ミラーウォーク」	「メダマッチ」で木の気持ちを考えました	
			
	木が枯れた謎は虫が運ぶ「ナラ菌」でした	木の根がくっつく「ユゴウ」を知りました	
成果解説	<p>今回の教室は、植物レンジャーを目指す子どもたちが、「自然のつながり」をテーマに、季節の変わり目における植物の変化を観察体験しながら、色々な生態系を学びました。</p> <p>始めに、教室内で授業の目的などを説明し、公園に出てシェアリングネーチャー(自然との分かち合い)として「メダマッチ」と「ミラーウォーク」を行いました。「メダマッチ」では、樹木に大きな目玉を貼り付けて、樹木に顔の表情を作って楽しみました。「ミラーウォーク」では、鏡を空に向け、鏡を覗き見ながら森の中を歩くもので、鏡に映った空間映像の不思議さに驚きながら歩行を楽しみました。</p> <p>植物観察では、「シロツメグサとオオバコ」を見ながら「同期発芽」について講師から説明を聞きました。夏に開花する「ホタルブクロ」、「ナンテン」や「クスノキ」の葉に「ダニ」が同居している様子を観察しました。自然の循環で腐葉土ができる様子や、植物の癒合「ユゴウ」の様子も観察。「マテバシイ」の木が枯れるのは、虫が連れてきた「ナラ菌」によることも知りました。最後に、観察ノートを整理し、レンジャーとして大切な発表を行いました。</p>		